



2023年5月8日

各位

上場会社名 スーパーバッグ株式会社
 代表者 代表取締役社長 樋口肇
 (コード番号 3945 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経理部長 鈴木崇之
 (TEL 04-2938-1244)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,900	320	340	300	196.30
今回修正予想 (B)	25,253	450	472	473	309.96
増減額 (B-A)	353	130	132	173	
増減率 (%)	1.4	40.6	38.8	57.7	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	25,134	△496	△503	△642	△420.51

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,200	310	300	260	170.13
今回修正予想 (B)	24,584	442	424	435	285.08
増減額 (B-A)	384	132	124	175	
増減率 (%)	1.6	42.6	41.3	67.3	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	23,967	△196	△204	△88	△57.72

修正の理由

当社グループの業績は、直近2期の連結会計年度において、レジ袋の有料化・新型コロナウイルスの影響で売上高が大きく落ち込み、多額の損失を計上いたしました。当連結会計年度においては、抜本的な構造改革を推進し、黒字化を目指してまいりましたが、通期見込みにつきまして、連結・個別ともに前回発表予想を上回る見通しとなったため、業績予想の修正をいたします。

売上高につきましては、人流増加に伴う包装資材需要の回復継続により、前回発表予想値を上回る見通しとなりました。

利益面につきましては、事業構造改革における生産体制の効率化、不採算事業の見直し及び固定費の削減に向けた取り組みを進めてきた効果により、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想値を上回る見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上